

## 第48回南木曾町リニア対策協議会 開催

第48回南木曾町リニア対策協議会が2月3日南木曾会館にて開催されました。

報告事項として、①工事の進捗状況について、鉄道・運輸機構及びJR東海より報告がありました。

また、②発生土活用について町から、③富貴畑工事説明会について、④富貴畑事業の協定書の変更について、町及びJR東海より報告しました。

協議事項として、工所用車両の通行等に関する変更確認書(第8回)について、町から説明をしました。  
※協議会当日の説明資料は町のホームページをご覧ください。

### 報告事項

#### ①工事の進捗状況について

(鉄道・運輸機構、JR東海、町)

広瀬工区では、斜坑(総延長約1・6km)を掘削中です。12月末時点で約700mとなっています。また、流水確認ができなくなった斜坑坑口側の沢について、積雪のある状況ではあるが、依然として流水確認できず、引き続き経過観察をしています。

尾越工区では、名古屋方へ本坑(総延長約6・5km)の掘削を進め、約600mとなっています。

山口工区では、本坑(総延長約4・7km)を品川方へ掘削を進め、県境から長野県側に約470mとなっています。湧水は、トンネル全体で毎分2・0tです。

また、妻籠水道水源における原水流量(配水池に入る水量)が配水流量(各戸に配られる水量)を上回っており、地域住民の生活に支障は生じていない状況です。水道水源とトンネルの間に設置されている観測井(深井戸と浅井戸)の水位の変動についても例年と同様の挙動を示しており、工事起因と思われる水位低下は確認されておりません。

深井戸の観測井については機器の故障のため、1月1日から5日までデータが欠損しましたが、復旧されました。

町からの報告として、12月14日に尾越工区のトンネル見学会を妻籠・蘭・広瀬の住民を対象に開催しました。午前と午後の2回開催し、合計35名の方にご参加いただきました。

妻籠水道水源予備的措置で整備した仮設水道管について、凍結により

管路が破損しました。現在復旧作業を進めています。

#### ②発生土活用について(町)

これまで、田立の宅地造成、民間の駐車場に活用しましたが、加えて、町道与川線改良工事、坪川橋災害復旧工事、下の沢河川整備工事で活用がされています。

#### ③富貴畑工事説明会及び

#### ④富貴畑事業の協定書の変更について(町、JR東海)

令和7年12月17日(水)広瀬分館において、妻籠・蘭・広瀬地区の住民を対象に富貴畑工事説明会を午後3時と午後6時からの2回開催しました。

今後の予定として、町による立木伐採を進め、造成を始めていきます。伐採した立木については、所有者の方より資源として有効活用してほしいと要望もあり、用材として活用する予定です。

工事説明会では、町道中市木線の勾配を道路改良に合わせて緩くできないか、有識者の確認を受けているのかなど質問が出ました。勾配を緩くすることはできない、有識者の確認を受けていると回答されました。

### 協議事項

#### 工所用車両の通行等に関する変更確認書(第8回)について(町)

令和2年8月20日付けで締結した、工所用車両の通行等に関する確認書の第8回目の変更となります。変更内容は、富貴畑事業地までの工所用車両の通行経路の追加をするもので、町道中市木線と町道富貴畑線を追加することで確認されました。

#### 委員からの意見・要望

- ・富貴畑事業の盛土の安定性など、近年の降雨状況を加味して計算されているか ↓加味している。
- ・どの程度の地震を想定しているか ↓震度6以上
- ・道路の舗装・融雪剤の過剰散布等様々意見、要望をいただきました。

